

福祉教育プログラムの一例

令和5年度(6月現在)

《お申し込みの際してのお願い》

実施予定の2~3ヶ月前にご相談ください。

講師謝金等のご用意をお願いします。講師によって金額が異なりますので、
 ご相談ください。ご依頼の場合は「福祉教育依頼受付カード」を当会までFAX(972-7519)
 またはメール(vc-aoba@yokohamashakyo.jp)でお申し込みください。

No.	分野	講座内容	授業時間
1	肢体障がい	【講話】 ・障害を負ってからのご自身の気持ちと克服 ・車椅子ユーザーの生活 ・移動手段について ・皆ができること	1~2コマ
2	視覚障がい	【講話】 ・視覚障がい者の生活 ・全盲でもできること ・外出で困ること ・便利グッズ ・いろんなことに挑戦	1~2コマ
3	視覚障がい (盲導犬 ユーザー)	【講話】 ・盲導犬との生活 ・盲導犬ができること ・目が見えないけれど自立した生活(買い物等) ・外出中に困ること	1~2コマ
4	視覚障がい	【点字体験】 ・点字のしくみ ・点字を打ってみよう	1~2コマ
5	視覚障がい	【弱視体験】 ・弱視とは？ ・弱視の方の見え方体験 ~特殊メガネをかけて ぬり絵をしてみよう~ ・拡大写本の教科書紹介	1コマ
6	視覚障がい	【講話】 講師:View-Net神奈川 https://view-net.org/ ・体にある障がいと社会にある障がい ・見えない人への障がいはどのようなことでなくなるか ・障がいをなくす配慮のしくみ ・「みんな違ってみんないい」の意味を考えてみよう ・共生社会とは ※約1か月前に事前打合せ必要(社協にて講師と全クラス担任)	2コマ

No.	分野	講座内容	授業時間
7	聴覚障がい	【講話】+【体験】 ・聞こえないとはどういうこと ・困ることはどんなこと ・手話を使ってみよう	1～2コマ
8	聴覚障がい	【体験】 ・手話を使って歌ってみよう ・手話コーラス 校歌、季節の歌、流行歌、等	1～2コマ
9	高齢者	【認知症サポーター養成講座】 担当地域のケアプラザにご相談ください	
10	肢体障がい	【体験】 ・車椅子バスケット	1～2コマ
		《申込・問合せ先》 横浜ラポール スポーツ課 045-475-2050	
11	肢体障がい	【体験】 ・ポッチャ	1～2コマ
12	車椅子体験 と福祉車両 見学	《申込・問い合わせ》 トヨタハートフルプラザ横浜 045-555-8412 (※R5年度はすでに申し込み満員で締め切られました)	
13	その他 学校の希望 に応じて企 画します	※打ち合わせ等が必要ですので必ず2～3か月前にはご相談ください。 (例) ・「地域の福祉について知る」 ・「赤い羽根共同募金について知る」 ・「精神保健について」 ・「防災教室」 ・他色々ご相談に応じて検討いたします	